

带状疱疹ワクチン

看護師 森めぐみ

带状疱疹にならないようにするにはワクチンがあり、ワクチンで带状疱疹の発症や重症化を予防することができます。带状疱疹にかかるのを完全に防ぐものではありませんが、発症しても症状を軽くすませることができます。ワクチンは発症率が高くなる 50 歳以上の人に推奨されており、下記の 2 種類があります。

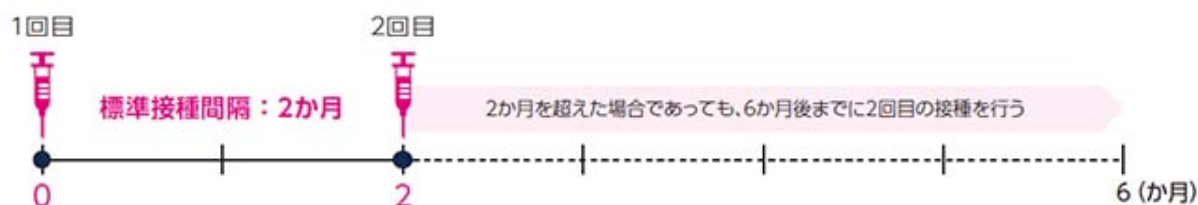
水痘ワクチン（1 回接種¥6,600）

小児にも使用されている水ぼうそうを予防するワクチンです。1 回の接種で約 5 年間带状疱疹を予防する効果があるとされています。在庫が常時ありますので、予約は不要です。

シングリックス（1 回¥22,000 2 か月あけて 2 回接種）

2020 年に発売になったワクチンです。1 回目を受けた後、2 か月あけて半年以内に 2 回目を打つ必要があります。従来の水痘ワクチンに比べ、予防効果が高いとされています。筋肉注射なので水痘ワクチンよりも注射後の腫れや赤み、痛みが強くなる傾向があるので、利き腕ではない方に注射します。こちらは完全予約制となります。

<接種スケジュール>



6 か月を過ぎると 2 回目の接種ができなくなりますので注意してください。

2 種類のワクチンは免疫を作る仕組みが異なるため、時期をずらして両方接種することもできます。带状疱疹にすでにかかってしまった人も、再発を予防するために接種をお勧めします。

带状疱疹は 1 年間に人口 1,000 人あたり 4~5 人発症すると言われています。最上町の人口に当てはめると、毎年 30~40 人くらいが带状疱疹になる計算です。身近な人にも带状疱疹になった方や带状疱疹後神経痛に悩んでいる方がいるのではないのでしょうか。今はワクチンで予防できる時代になりました。

何かわからないことがあれば、お気軽にお声がけください。

